墨田区のお知らせ2011.11.21 NO.1657（毎月1日・11日・21日発行）

すみだ

2つの矩形が寄り添うシンボルは、
墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、
区および区職員との協働・協治を表すものです。

発行：墨田区（広報広聴担当）☎5608―1111代表 〒130―8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

●2面以降の主な内容
2面…平成24年度の学童クラブ利用児童の募集
3・4面…講座・教室・催し・募集

すみだと全国の旬間歳時記

●11月27日：区のリサイクルシンボルマークが決定された日

平成３年のこの日、区のリサイクルシンボルマークを公募で決定した。太陽や地球を大切にし、区民等と区の協働により、リサイクルの輪が広がっていくことを表現している。

http://www.city.sumida.lg.jp/

12月2日（金）～4日（日）に、認証商品等のPRイベントを開催

すみだブランド認証「すみだモダン」2011

すみだブランド認証「すみだモダン」2011が、12月2日（金）に発表されます。この認証事業は、区内企業の製品や区内の飲食店メニューなどを国内外へ広く発信し、すみだのイメージアップを図ることで、地域の活性化につなげていく取組です。展示会等のPRイベントに、ぜひ、ご来場いただき、〝ものづくりのまち すみだ〟で創り出されたモダンな認証商品等の魅力と創り手の思いをご堪能ください。

すべての応募作品を一つひとつ丁寧に審査する委員の皆さん（9月14日の審査会にて）

すみだらしさを強みに国内外へ魅力を発信

「すみだブランド認証事業」は、古くから培われ、受け継がれてきた歴史・文化・技術と新しい感性・価値観などを兼ね備えている区内商品等を、すみだブランド「すみだモダン」として認証し、その魅力を国内外へ発信していく取組です。

そして、認証された商品などにより、すみだの知名度やイメージをさらに高めることで、地域の活性化につなげていきます。

第１回目の認証を行った昨年は、工芸品・日用品・食品など28点が選ばれました。今年は、「商品部門」に92点、新設した「飲食店メニュー部門」に30メニューの応募があり、区民の方が飲食店メニューの試食・調査等を行うとともに、認証審査委員が商品の審査を行いました。その結果などを受け、「すみだ地域ブランド推進協議会」が認証を行った商品等が12月2日（金）に発表されます。右表のPRイベントに、ぜひ、ご来場いただき、新たに認証された品々を実際に手にとってご覧ください。

[問合せ]産業経済課産業振興担当 ☎5608－6188

認証商品等を紹介する主なPRイベントなど

[入場料]無料**[申込み]**当日直接会場へ

催し名	とき	ところ
認証商品展示会	▶12月2日（金）午後1時～5時　▶12月3日（土）・4日（日）午前9時～午後5時	江戸東京博物館（横網1－4－1）
認証商品展示即売会	12月8日（木）～平成24年1月10日（火）午前10時～午後6時　＊水曜日、年末年始は休館	すみだ もの処（ところ）（業平2－15－5）

＊商品の展示のほかに、飲食店メニューのパネル展示を行います。　＊認証商品の一覧は、12月5日（月）午前9時から産業経済課（区役所14階）で配布するほか、「すみだ地域ブランド戦略」のホームページでご覧になれます。　＊24年1月～3月に墨田区産業優秀生産品展示コーナー（JR錦糸町駅北口）で認証商品を展示します。

ブランド価値規定との合致度、ブランド力向上への貢献度、独自性、信頼性・品質、理念・姿勢・背景という基準で審査しました

すみだの奥深さを改めて実感しました

審査委員長（東京藝術大学学長）　宮田亮平さん

来年５月の東京スカイツリー®開業を控え、すみだの新しい部分、粋な部分を見られたと思います。やはり、すみだのものづくりは奥深いと実感しました。そこに商品ができるまでのドラマを載せて、発信していきたいですね。来年は、東京スカイツリーに昇って空から見たすみだ、というものづくりの視点が加わっても面白いのではないでしょうか。

私が欲しいものを選びました

審査委員（女優・墨田区出身）　井川 遥さん

すみだの街には様々な職人の方がいらして、昔から日用品を中心に多くのものが作られてきたという、確かな背景があります。ですから、私も「日常生活で実際に使ってみたいな」と思ったものを選びました。また、ものの良さと一緒に、どんな職人さんが作ったのかを知ることができたので、応募された商品に対する親しみも一段と深まりました。

「すみだモダン」の認証をきっかけに新しい動きが広がっています

つながる・広がる・成長する

STMK（ストマック）「すみだ東京ものづくり計画」

写真は、第71回東京インターナショナル・ギフトショー春2011に出展したSTMKのメンバー（後列左から、久米繊維工業株式会社、廣田硝子株式会社、前列左から、紗蔵、株式会社古河、ヒノデワシ株式会社）

STMKは、昨年、認証を受けた事業者有志が自主的に集まった団体で、PR活動や海外見本市への出展などを合同で行っています。1社で活動するより、すみだブランドというお墨付きをもらった〝ものづくり集団〟として活動するほうが、効果も抜群で売上げも伸びます。また、切磋琢磨（せっさたくま）し合う仲間との出会いは、新しい展示方法の発見や新製品の開発にもつながるので、とても楽しく活動しています。「すみだブランド認証」や、専門家のサポートを受けられる「ものづくりコラボレーション事業」などで、ものづくりを区が支援してくれる恵まれた環境を活（い）かし、今年、認証された事業者の方々とも一緒に、活動の輪を広げていきたいです。

＊STMKとは、すみだ（S）・東京（T）・ものづくり（M）・計画（K）の頭文字をとって命名され、いろいろなものを吸収する〝胃袋（stomach）〟の意味もあります。